

要件チェックリスト: Todo App Specification

機能プランチ: 001-todo-app-spec

作成日: 2025-11-13

仕様ドキュメント: specs/001-todo-app-spec/spec.md

📋 コンテンツ品質チェック

✅ 基本構造

- ✔ タイトルと概要が明確に記載されている
- ✔ バージョン番号とステータスが記載されている
- ✔ すべてのユーザーストーリーが優先度付けされている (P1/P2/P3)
- ✔ 各ユーザーストーリーに独立テスト可能な受入シナリオがある
- ✔ Given-When-Then形式で受入シナリオが記述されている

✅ 要件完全性

- ✔ すべての機能要件 (FR-001〜FR-010) が記載されている
- ✔ 主要エンティティ (TodoItem, UserPage, StorageKey, FilterType) が定義されている
- ✔ 測定可能な成功基準 (SC-001〜SC-010) が設定されている
- ✔ エッジケースが10つ以上記載されている
- ✔ 前提条件と依存関係が明確に列挙されている

✅ アーキテクチャ設計

- ✔ 技術スタックがMermaid図で可視化されている
- ✔ コンポーネント構造図が提供されている
- ✔ データフロー図 (シーケンス図) が提供されている
- ✔ ワンコマンド起動フローが図示されている
- ✔ タスク状態遷移図が提供されている
- ✔ フィルター状態遷移図が提供されている
- ✔ すべてのMermaid図がエラーなしで表示される (sequenceDiagramのstyle削除済み)

✅ セキュリティ・パフォーマンス

- ✔ セキュリティ考慮事項が記載されている (XSS, CSRF, 入力バリデーション)
- ✔ パフォーマンス要件が測定可能な数値で設定されている
- ✔ LocalStorageの容量制限について言及されている
- ✔ 日本語文字対応について明記されている
- ✔ テストカバレッジ100%の要件が記載されている

✅ 実装考慮事項

- ✔ 制約事項が5つ以上明確に記載されている
- ✔ 想定される課題と回避策が3つ以上提示されている
- ✔ 関連ドキュメントへのリンクが提供されている
- ✔ GitHub Pagesデプロイ手順が含まれている
- ✔ ワンコマンド起動 (start.ps1) の詳細が記載されている

🏗️ 要件トレーサビリティ

AI_input/仕様書.md カバレッジ

- ✔ プロジェクト概要が反映されている
- ✔ 技術スタック (React 18.2.0, TypeScript 4.9.3, Vite 4.2.0) が一致している
- ✔ template-no-delete.tsxの仕様が含まれている
- ✔ ページCRUD機能が要件化されている
- ✔ LocalStorage連携が要件化されている
- ✔ テストカバレッジ100% (106テスト) が反映されている
- ✔ GitHub Pagesデプロイが要件化されている
- ✔ ワンコマンド起動 (start.ps1) が要件化されている

AI_input/BASIC_TODO_GUIDE_JP.md カバレッジ

- ✔ 初級者向けページ追加機能が要件化されている
- ✔ ページ編集・削除機能が要件化されている
- ✔ ページ削除時のデータクリーンアップが要件化されている
- ✔ サーバー再起動の必要性が制約として記載されている

AI_input/template-no-delete.tsx カバレッジ

- ✔ TodoItemインターフェース (id, text, completed, createdAt) が定義されている
- ✔ FilterType ('all'|'active'|'completed') が定義されている
- ✔ addTodo(), toggleTodo()機能が要件化されている
- ✔ LocalStorage同期 (useEffect) が要件化されている
- ✔ 削除機能が意図的に省略されていることが記載されている

AI_input/GitHubPagesデプロイ手順.md カバレッジ

- ✔ npm run deployコマンドが要件化されている
- ✔ 公開URLアクセスが成功基準に含まれている
- ✔ デプロイ時間 (5分以内) が成功基準に含まれている

🎯 機能準備状態チェック

MVP機能 (P1優先度)

- ✔ US-001: 個人用Todoページ作成と基本操作
 - ✔ ページ追加機能 (UI)
 - ✔ タスク追加機能
 - ✔ 完了切り替え機能
 - ✔ フィルタリング機能 (すべて/進行中/完了済み)
 - ✔ LocalStorage自動保存
 - ✔ ページリロード後の復元
- ✔ US-004: ワンコマンド起動とGitHub Pagesデプロイ
 - ✔ start.ps1スクリプト
 - ✔ 依存関係自動インストール
 - ✔ サーバー起動・ブラウザオープン
 - ✔ npm run deployコマンド
 - ✔ GitHub Pages公開

P2機能

- ✔ US-002: タスク削除機能の実装
 - ✔ 個別削除ボタン
 - ✔ 完了済み一括削除ボタン
 - ✔ 条件レンダリング (完了済みがない場合は非表示)
 - ✔ LocalStorageからの削除

P3機能

- ✔ US-003: ページ管理機能 (編集・削除)
 - ✔ ページ名編集機能
 - ✔ ページ削除機能
 - ✔ タスクデータクリーンアップ
 - ✔ サーバー再起動通知

🚨 未解決事項

[NEEDS CLARIFICATION] 項目数: 0

すべての仕様がAI_inputフォルダの内容に基づいて明確化されています。

推奨される改善 (オプション)

- パフォーマンス監視: 10,000タスクのパフォーマンステストを実装
- アーカイブ機能: LocalStorage容量対策としてタスクアーカイブを実装
- ホットリロード: ページ追加時のサーバー再起動を不要にする改善
- エラーハンドリング: LocalStorage容量超過時のエラーメッセージ表示
- マルチタブ同期: LocalStorageイベントリスナーで複数タブ間のデータ同期
- アクセシビリティ: ARIA属性の追加、キーボードナビゲーション対応